

調査鑑識

子防部子防課

平成29年9月27日に、「火災調査研究講演会」として、火災調査に係る関係機関の活動及び製品鑑識の調査研究等についての講演会を消防局の7階講堂で開催した。今回はその内容について紹介する。

今回のテーマ

火災調査研究講演会について

はじめに

火災原因、調査技術の向上及び指揮・指導できるスキルの高い火災調査担当者を育成することを目的として、「火災調査研究講演会」を実施した。近年火災が増加傾向にあるリチウムイオン電池などの蓄電池の知識又は取り巻く状況を的確に把握対応するため、調査鑑識係員による発火実験映像を交えた事例紹介のほか、大阪市立大学大学院工学研究科の准教授による講

演を行い、また、「科学捜査における出火原因の究明」として大阪府警察本部科学捜査研究所の研究員による講演も実施し、本市の職員だけでなく、大阪府内、他府県の消防本部や大阪府警察本部から多数聴講に訪れ、総勢250名を超える大盛況の中取り行われた。今回はその内容について紹介する。

講演会概要

○開催日時

平成29年9月27日(水)

13時30分～16時30分
○開催場所
大阪市消防局7階講堂
○講演概要
下記表のとおり

モバイルバッテリーの出火実験について

講演会では、モバイルバッテリーの出火実験の映像を発表した。

モバイルバッテリーとは、コンセントがない屋外などの場所でもスマートフォンやタブレットパソコンなどの製品を充電でき、持ち運ぶことができるバッテリーで、非常に便利で現在では多くの人が使用している。

モバイルバッテリーにはリチウムポリマー電池やリチウムイオン電池が使用されており(写真1参照)、リチウムポリマー電池は薄型で特定のスペースに使用が限られている製品によく用いられ、ある程度サイズに融通が利くのが特徴である。一方リチウムイオン電池のセルは金属管を使用しているため、リチウム

講演内容

題目	講師又は発表者
1 映像発表「リチウムイオン電池の出火実験」	消防局予防課(調査鑑識) 消防司令補 知野 貴文
2 「リチウムイオン電池の出火特性について」	消防局予防課(調査鑑識) 消防司令補 辻 明人
3 「科学捜査における火災原因の究明」	大阪府警科学捜査研究所 研究員
4 「リチウムイオン電池を使う上で知っておいて欲しいこと：原理と仕組み」	大阪市立大学大学院 工学研究科 准教授 有吉欽吾先生